

## 建築法制委員会

<http://www.ajj.or.jp/jpn/comm1.htm>

申込み・問合せ 事務局研究事業部・大野

ono@ajj.or.jp TEL03-3456-2057

### □「性能規定化」連続シンポジウム

建築基準法の改正により単体規定に性能規定が導入され、2000年6月に施行された。改正案の検討段階では「性能規定化」のあり方について様々な議論がなされ、また、施行された改正規定に対しては、構造安全性と防火避難安全性等の分野別に、様々な評価と批判がなされている。

建築法制度研究小委員会では、分野横断的視点を探り、主として法制度的側面から今回実現された「性能規定化」を分析してきているが、このたび、小委員会での検討状況に並行して連続シンポジウムを開催し、会員および関係者との議論も重ねて、目指すべき制度のあり方等を提言することとした。

(主催) 建築法制本委員会 建築法制度研究小委員会

日時 2月27日(金)18:00~20:00

会場 建築学会会議室

- 内容
1. 法令体系および性能基準体系からみた基準類の階層性  
松本光平(明海大学)
  2. 構造安全性に関する基準類にみる性能規定の現状と階層性  
五條 渉(国土技術政策総合研究所)
  3. 防火避難安全性に関する基準類にみる性能規定の現状と階層性  
竹市尚広(竹中工務店)
  4. 総合討論

定員 60名

参加費 会員1,000円、会員外1,500円

登録メンバー1,200円、学生500円(資料代含む)

申込方法 p.94の「申込方法」に従って申し込む。

申込み・問合せ 事務局研究事業部 大野

## 都市計画委員会

<http://www.ajj.or.jp/jpn/comm1.htm>

申込み・問合せ 事務局研究事業部・安

an@ajj.or.jp TEL03-3456-2057

### □第11回 都市形成・計画史公開研究会 「日本の郊外(その原型と変容)」

これまでの公開研究会や関連調査研究の検討と展開のため、郊外と住宅地形成をテーマとして近代都市形成と都市計画の過程を検証し、新たな都市計画制度と都市像の実現のための方策を検討しようという主旨で開催するものである。本研究会では、日本の風景の原型と、その市街地としての変容過程をテーマとして都市計画史ならびに都市計画遺産について、文献資料の保存も含めて話題提供をいただき、課題を明らかにして、調査研究活動の将来について議論したい。

(主催) 都市計画委員会 都市形成・計画史小委員会

日時 3月12日(土)13:30~16:30

会場 建築学会会議室

内容 司会:安田 孝(摂南大学)

記録:木多彩子(摂南大学)

話題提供:「日本人にとっての郊外風景」

樋口忠彦(京都大学大学院)

「東京の都市拡大と郊外」 宇杉和夫(日本大学)

「関西の郊外と住宅地形成」

木多道宏(大阪大学大学院)

定員 50名(申込み先着順)

参加費 会員1,000円、登録メンバー1,500円

会員外2,000円、学生500円 \*資料代を含む

申込方法 p.94の「申込方法」に従って申し込む。

申込み・問合せ 事務局研究事業部 安

### □公開研究会「まちづくり実践教育とまちなか研究室」

都市設計・計画分野では、具体的なまちづくりとの連携が重要である。これ

は大学等での学生への実践教育と、自らのまちの将来像を考えようとする市民への教育との両面を含む。

この公開研究会では、近年全国に増えつつある「まちなか研究室(サテライト研究室)」の事例に関わる方から、これら両面をどのように実践しているかを報告していただき、情報交換とディスカッションをしたい。

(主催) 都市計画委員会 都市計画教育小委員会

日時 3月16日(火)14:00~17:00

会場 建築学会会議室

内容 主旨説明:野澤 康(工学院大学)

事例報告:

1. 二本松市の事例 志村秀明(芝浦工業大学)

2. 四日市の事例 有賀 隆(名古屋大学)

3. 宇部市の事例 鶴 心治(山口大学)

4. 豊橋市の事例 大貝 彰(豊橋技術科学大学)

ディスカッションまとめ 北原理雄(千葉大学)

司会:野中勝利(筑波大学)・野澤 康(前出)

定員 50名(申込み先着順)

参加費 会員500円、登録メンバー1,000円

会員外1,500円、学生500円 \*資料代を含む

申込方法 p.94の「申込方法」に従って申し込む。

申込み・問合せ 事務局研究事業部 安

## 建築教育委員会

申込み・問合せ 事務局研究事業部・鎌田

kamata@ajj.or.jp TEL03-3456-2056

### □第4回建築教育シンポジウム 「建築教育の行方をめぐって」

(主催) 建築教育委員会

日時 1月24日(土)10:00~16:00

会場 建築学会会議室

定員 70名(申込み先着、当日参加も可)

申込み 事務局研究事業部 鎌田

詳細 本誌11月号p.99または本会ホームページ

## 建築計画委員会

<http://news-sv.ajj.or.jp/keikaku/>

申込み・問合せ 事務局研究事業部・森田

morita@ajj.or.jp TEL03-3456-2057

### □第22回 地域施設計画研究シンポジウム 「研究論文および設計・計画事例」発表募集

本シンポジウムは、地域施設計画研究の推進、水準向上を目指すとともに、従来の蓄積を系統的に集約し、地域施設の計画策定に有効な計画理念、計画条件の解明・提示を行うことを目的に毎年実施している。

(主催) 建築計画委員会 地域施設計画小委員会

発表期日 2004年7月22日(木)、23日(金)

・応募研究論文および設計・計画事例の発表を行う。

・概要投稿要領・詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.ajj.or.jp/jnetwork/scripts/index3.asp>

概要締切 2004年1月19日(月)概要締切(消印有効)

問合せ 事務局研究事業部 森田

### □地域に根ざす高齢者の居住とケアを考えるシリーズ I 「高齢者居住をめぐる計画視点(7)」

——地域生活の視点からの小規模施設をめぐる

高齢者居住施設に対する視点として、今回は、施設という特殊な空間からなるべく離れようとする地域の動きの中から生じたニーズに対し、どのように生活環境の場を構築しているか、最近の取り組みを事例にして考察する。一般の民家を改修することにより地域のためのケアの場の形成をはかる方法とその効果、そのようにして形成された小規模な居住空間における社会形成の分析、高齢者に限らず地域の独自のニーズに応じて子供や障害者へのケアへ